



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月7日

上場会社名 ジオマテック株式会社 上場取引所 東
コード番号 6907 URL <https://www.geomatec.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長兼CEO （氏名）松崎 建太郎
問合せ先責任者 （役職名）取締役執行役員兼CFO （氏名）河野 淳 TEL 045-222-5720
半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,634	10.8	269	195.5	301	189.7	288	157.2
2025年3月期中間期	2,377	7.9	91	—	104	—	112	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	36.44	—
2025年3月期中間期	14.17	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	17,002	9,512	55.9
2025年3月期	16,358	9,104	55.7

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 9,512百万円 2025年3月期 9,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	△3.4	300	△7.3	350	△4.4	330	△8.4	41.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	9,152,400株	2025年3月期	9,152,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,242,116株	2025年3月期	1,242,116株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	7,910,284株	2025年3月期中間期	7,910,284株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、2025年11月7日（金）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(中間貸借対照表に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得の改善を背景に緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、ウクライナ紛争の長期化、中国経済の成長鈍化、米国通商政策の変化、物価上昇の継続による消費マインドの低下など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社を取り巻く事業環境は、ディスプレイ品目におけるカバーパネルの受注は減少しましたが、半導体・電子部品やその他の品目は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は2,634百万円（前年同期比10.8%増）となりました。損益につきましては、売上高が増加したことや経費抑制に努めたことなどから、営業利益は269百万円（前年同期比195.5%増）、経常利益は301百万円（前年同期比189.7%増）、中間純利益は288百万円（前年同期比157.2%増）となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、当社は、成膜加工関連事業の単一セグメントであるため、品目別に記載しております。また、当中間会計期間より品目区分を変更しており、従来、「モビリティ」として区分していた車載向けや交通インフラ関連の製品は、製品の性質によりそれぞれ「ディスプレイ」、「半導体・電子部品」、「その他」の区分に含める方法に変更いたしました。このため、前年同期比については、前年同期の数値を変更後の区分に組み替えて比較しております。

（ディスプレイ）

ディスプレイ向け薄膜製品は、車載向けやVR機器向け液晶ディスプレイパネル用帯電防止膜の受注が引き続き堅調に推移いたしました。一方で、カバーパネル用反射防止・防汚膜については、中国国内向け製品について対応車種の販売低迷の影響を受けたことなどから厳しい状況で推移いたしました。

この結果、売上高は1,126百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

（半導体・電子部品）

半導体・電子部品向け薄膜製品は、テストウェハー及び次世代エネルギー向け受注は堅調に推移いたしました。加えて監視カメラ向けや産業用プリンターヘッド向け受注が増加いたしました。

この結果、売上高は918百万円（前年同期比32.5%増）となりました。

（その他）

その他につきましては、g.moth®やg.slip®などのナノ構造体製品の受注が引き続き堅調に推移いたしました。さらに、その他の薄膜製品ではテスト基板などの受注が増加したことに加え、成膜加工関連部材の販売も大幅に増加いたしました。

この結果、売上高は589百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ644百万円増加し、17,002百万円となりました。これは主に、現金及び預金が331百万円、受取手形及び売掛金が349百万円、建設仮勘定が331百万円それぞれ増加し、仕掛品が185百万円、投資不動産が216百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ235百万円増加し、7,489百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が129百万円、契約負債が316百万円それぞれ増加し、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む。）が148百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ408百万円増加し、9,512百万円となりました。これは、利益剰余金が288百万円、その他有価証券評価差額金が120百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、最近の業績動向を踏まえ、2026年3月期通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日別途公表の「2026年3月期第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,029,193	3,360,995
受取手形及び売掛金	4,551,407	4,900,411
電子記録債権	613,900	553,110
商品及び製品	19,057	2,424
仕掛品	538,313	352,381
原材料及び貯蔵品	1,909,323	1,924,007
その他	83,493	74,335
貸倒引当金	△393	△311
流動資産合計	10,744,295	11,167,354
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	340,177	331,006
機械及び装置（純額）	260,127	236,322
土地	786,290	786,290
建設仮勘定	536,010	867,828
その他（純額）	45,841	38,000
有形固定資産合計	1,968,446	2,259,447
無形固定資産	155,755	158,563
投資その他の資産		
投資有価証券	2,354,521	2,498,738
投資不動産（純額）	688,612	471,886
保険積立金	348,958	352,188
その他	97,853	94,504
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	3,489,942	3,417,314
固定資産合計	5,614,145	5,835,325
資産合計	16,358,441	17,002,680

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,252,877	4,382,196
1年内返済予定の長期借入金	786,265	732,044
未払金	237,683	220,389
契約負債	12,092	328,246
未払法人税等	66,866	51,974
賞与引当金	108,794	104,616
その他	242,763	195,112
流動負債合計	5,707,343	6,014,580
固定負債		
長期借入金	1,244,029	1,149,907
役員退職慰労引当金	5,100	5,100
退職給付引当金	253,675	252,523
その他	43,783	67,638
固定負債合計	1,546,588	1,475,168
負債合計	7,253,932	7,489,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,043,850	4,043,850
資本剰余金	8,297,350	8,297,350
利益剰余金	△2,372,914	△2,084,678
自己株式	△1,311,155	△1,311,155
株主資本合計	8,657,129	8,945,365
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	447,379	567,565
評価・換算差額等合計	447,379	567,565
純資産合計	9,104,509	9,512,930
負債純資産合計	16,358,441	17,002,680

（2）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	2,377,409	2,634,744
売上原価	1,690,396	1,824,447
売上総利益	687,012	810,297
販売費及び一般管理費	595,812	540,795
営業利益	91,199	269,501
営業外収益		
受取利息	1,730	3,383
有価証券利息	1,846	4,390
受取配当金	7,884	13,358
為替差益	—	80
不動産賃貸料	1,920	15,210
その他	26,709	15,997
営業外収益合計	40,091	52,420
営業外費用		
支払利息	8,666	9,602
為替差損	14,290	—
不動産賃貸費用	2,207	10,500
その他	2,035	318
営業外費用合計	27,200	20,421
経常利益	104,090	301,500
特別利益		
固定資産売却益	2,128	—
投資有価証券売却益	11,256	—
補助金収入	—	207,941
特別利益合計	13,385	207,941
特別損失		
固定資産圧縮損	—	207,941
投資有価証券評価損	—	14
特別損失合計	—	207,955
税引前中間純利益	117,476	301,486
法人税、住民税及び事業税	5,408	13,250
法人税等合計	5,408	13,250
中間純利益	112,068	288,235

（3）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	117,476	301,486
減価償却費	67,947	85,827
有形固定資産売却損益（△は益）	△2,128	—
固定資産圧縮損	—	207,941
補助金収入	—	△207,941
投資有価証券評価損益（△は益）	—	14
投資有価証券売却損益（△は益）	△11,256	—
投資事業組合運用損益（△は益）	△2,214	93
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△39	△82
賞与引当金の増減額（△は減少）	△6,400	△4,177
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△2,202	△1,152
受取利息及び受取配当金	△9,615	△21,132
支払利息	8,666	9,602
為替差損益（△は益）	14,313	28
売上債権の増減額（△は増加）	△1,180,381	27,938
棚卸資産の増減額（△は増加）	△521,581	187,882
その他の資産の増減額（△は増加）	62,633	8,353
仕入債務の増減額（△は減少）	1,914,848	129,318
未払消費税等の増減額（△は減少）	54,381	△10,319
その他の負債の増減額（△は減少）	△34,465	△142,287
小計	469,981	571,394
利息及び配当金の受取額	9,502	16,974
利息の支払額	△8,939	△9,775
法人税等の支払額	△10,816	△18,651
営業活動によるキャッシュ・フロー	459,727	559,941
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△335,774	△273,924
無形固定資産の取得による支出	△14,316	△15,269
投資有価証券の取得による支出	△300,000	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	314,050	853
従業員に対する貸付けによる支出	△4,103	△1,508
従業員に対する貸付金の回収による収入	8,857	5,598
保険積立金の積立による支出	△29,088	△21,628
保険積立金の解約による収入	95,842	18,131
補助金の受取額	—	207,941
投資活動によるキャッシュ・フロー	△264,532	△79,806
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	550,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△409,358	△398,343
リース債務の返済による支出	△646	△662
財務活動によるキャッシュ・フロー	139,995	△149,005
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,535	672
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	327,654	331,802
現金及び現金同等物の期首残高	3,691,735	3,029,193
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,019,390	3,360,995

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前中間会計期間（自2024年4月1日 至2024年9月30日）

当社は、成膜加工関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間会計期間（自2025年4月1日 至2025年9月30日）

当社は、成膜加工関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（中間貸借対照表に関する注記）

取引先からの有償支給材料に係る代金相当額が次の科目に含まれております。なお、有償支給材料代金は、「売上高」及び「売上原価」から控除して表示しております。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
受取手形及び売掛金	3,407,277千円	3,899,727千円
仕掛品	306,388	129,757
原材料及び貯蔵品	332,274	220,081
支払手形及び買掛金	4,109,806	4,284,550